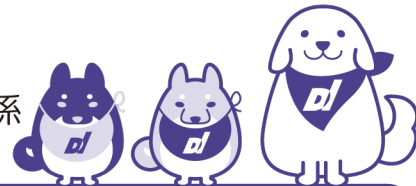


DI スタッフ通信 No.17 「私の父」



かん かずや
菅 一也

担当 リファインジョップ お客様係
(リフォーム事業部)



皆様、こんにちは。今月はジュンブライド「6月の花嫁」の月です。気候的には少しずつ梅雨に入りますが、カップルには一番、気合の入った時期です。私も、6年前は気合をいれていた一人でした。那須の教会で燦閃と降り注ぐ光とステンドグラスをバックに誓いを立てたのを思い出します。

さて、今回のお題「私の父」について、お話しさせていただきます。私の父は、今年で75歳になります。若い頃から仕事一筋で休みもほとんど無く朝から晩まで働いて土日、祝日に一緒に遊んだ記憶がありません。そして今でも現役で働いています。職業は鉄鋼業で橋梁や鉄塔、ビル・マンションの柱・梁の加工をしています。物を造り形に残る仕事なので私が11歳いころから自分が携わった建物を見ると誇らしげに自慢していました。また、父親の仕事は私が友人知人に父親の話をする時の自慢でした。今でも現役で携わっているので8寺閃父親の自慢話を聞きます。私が11歳いころ「俺は一生現役で働き続けるぞ。」と言っていたのを覚えています。体力的に衰えてきている年齢ですが、私にとって一生、自慢できる父として現役で頑張りたいと願っています。